

ショパンの魂 'マズルカ'の秘密



～ マズルカを「見て」「聴いて」「弾いて」その真実に迫る ～

“ピアノの詩人”と称されるフレデリック・ショパン。

ショパンの最初の作品は《ポロネーズ》であり、絶筆は《マズルカ》でした。ポロネーズもマズルカも、元はポーランドの民俗的色彩が濃い「舞踏」です。

しかし、我々日本人にとっては、ポロネーズはなんとなくイメージだけでも、マズルカの舞踏の実態は分かりにくいところです。

ショパンは《マズルカ》を約60曲も作曲しています。

今回は舞踏としての「マズルカ」を実際に見てその特徴を解説し、それらがどのようにショパンの作品としての《マズルカ》に繋がっていくのかを検証します。さらに、それらがショパンの他の作品にどのように生かされているのかも考察いたします。

下田幸二先生 プロフィール Koji Shimoda



現在、桐朋学園音楽部門、フェリス女学院大学、相愛大学各講師。

日本演奏連盟会員。全日本ピアノ指導者協会正会員。

1985年武蔵野音楽大学卒業。1989年ポーランド政府給費生として国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科修了。

1990年より8年間にわたり、国立J.エルスナー高等音楽学校ピアノ科講師を務める。

ピアノを相馬信子、石黒祥義、L.コズベック、B.ヘッセ=プロフスカの各氏に師事。その他、J.スリコフスキ、T.シェバノワの各氏にも薫陶を受ける。

ピアノ指導者として高い定評があり、多くの優秀なピアニストを輩出。青少年ショパン国際ピアノ・コンクール(ポーランド)、ルービンシュタイン記念国際ピアノ・コンクール(ポーランド)、ピティナ・ピアノコンペティション全国大会、せんがわピアノ・オーディションをはじめとする内外のコンクール審査員やセミナー講師を歴任。

研究者としては、ショパンの専門家として信頼が篤い。現在、「レコード芸術」(音楽之友社刊)にて《下田幸二のピアノ名曲解体新書》を好評連載中。

著書には、「ショパン全曲解説」(ハンナ刊・日本図書館協会選定図書)、「ショパン その正しい演奏法」、(ヤマハミュージックメディア刊)、「ショパンの本」(共著・音楽之友社刊)があり、好評を博している。

日時: 2016年 9月3日(土) 14:00~16:00

会場: カワイ名古屋 2F
コンサートサロン「ブルー」 ♪地下鉄「栄」駅よりすぐ!

聴講料: ショパン協会会員・学生…1000円
カワイ音研会・スコアメンバー・Miyoshi Net・ピティナ・教育連盟…2500円
一般…3000円

お申し込み・お問い合わせは・・・
カワイ名古屋 Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427
〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル



名古屋市営地下鉄 東山線・名城線「栄」駅下車
3番出口よりテレビ塔に向かって徒歩1分左手のビル。
または セントラルパーク10A出口より すぐ!

下田幸二先生 音楽講座 お申し込み書 2016年9月3日(土) 14:00~

↓あてはまるものに○をつけてください。会員の方は当日会員証をご提示ください。

学生 / ショパン協会会員 / 音研会・カワイスコアメンバー / 一般

お名前

お電話番号・FAX番号